



さくら日和

(校長室より)

令和6年4月19日発行

吉野さくら学園

校長 山田 真路

No.2

今年の桜は、始業式、入学式を待っていてくれたようですね。満開の桜のもと、スタートできたことで心が躍ります。咲きほこる吉野の桜の美しさを凌ぐ吉野さくら学園にしていきたいと思っています。

私は、始業式と入学式で、子どもたちに次のような話をしました。

【始業式】

- ◎ ことばの力を身につけましょう。自分の思いを正しく伝えられることば、伝える相手に合わせてことばを選んで使える力を。相手がことばを使って伝えようとしていることを、正しく分かってあげられる力を。これらのことばの力を身につけていきたいなあと思います。
- ◎ 公共のマナーを合い言葉にして、みんなが楽しく、安心して思い切り自分を表現することができる、自分を出すことができる学校にしたいと思います。

【入学式】

- ◎ 小学校の新生生には、心の中で育てて欲しい2本の木(気)、「元気」と「本気」の話をしました。元気にあいさつして、元気に勉強や運動をしよう。本気で取り組むと、できることがどんどん増えていくよ。本気を出していたら、周りのみんなが支えてくれるよ。安心して、学校に通ってくださいねという話を続けました。
- ◎ 中学校の新生生には、中学校で何がしたいのか、どういう自分になりたいのかを考えて自分の思いを持って欲しいと話しました。そして、その思いを信じて挑戦を続けて欲しい。失敗してもそこから学び、挑戦を続けて欲しい。また、自分の思いを周りに伝えて、お互いの思いを認め合い、高め合えるなまづくりをして欲しいという話を続けました。

私は毎朝、南門で登校の様子を見ています。徒歩通学の児童生徒、自転車通学の生徒が、私に直接届けてくれる「おはようございます」の声。バス通学の児童生徒が、窓越しに見つけた私に手を振ってくれる姿。児童生徒玄関から聞こえてくるのでしょうか。運動場全体に響く「おはようございます」の声。このような児童生徒の様子をうかがえるのが、私の朝の楽しみです。元気な声が響きわたる、元気な姿に満ちあふれている吉野さくら学園です。

春の吉野山へ

中学校2年生が、4月12日(金)に吉野山観光案内に行きました。今年は桜の花が残っていたことと大名行列の日と重なったことがあり、生徒が担当した観光スポット(ケーブル吉野山駅、銅のとりい、仁王門前、蔵王堂、吉水神社、勝手神社)はたくさんのお客でした。

生徒たちは、まずは元気なあいさつで観光客の方々に呼びかけます。質問をしてくる方には、かねて用意してあったパンフレットや絵はがきを手渡ししながら、小中を通じて学習したことをフル活用して丁寧に説明をします。生徒たちの一生懸命さを全部受け止めようと、真剣に聞いてくださったのがうれしかったですね。絵はがきの裏に書いてあるメッセージを見つけて、感動される方もいました。

吉野町の春の風物詩。そのひとときに生徒たちの学びを生かしながら関わっていることは、意義深いことと思います。

小学校4年生が、4月17日(木)に吉野山桜散策に行きました。

小学校で取り組んでいる吉野山のさくらんぼ拾いから、学校のさくら畑での育苗、育苗した桜苗を吉野山へ植樹するという桜学習の流れを聞きました。十数年前に植樹された桜の木を見たり、さくらんぼ拾いをする場所へ行ったりして、児童は吉野山の桜に思いを寄せていました。

蔵王堂では、本堂や神社仏閣でのお参りの仕方について教えていただき、続いてホラ貝の音色を聞かせていただきました。この後、児童は本堂において心のこもったお参りをしていました。

少し気温が高かったのですが、児童は元気よく吉野山を散策できたようです。吉野の魅力を、また一つ見つけられたようですね。

小学校の学びを中学校へつなぎます

【家庭訪問・休日参観・PTA総会のお願い】

4月22日(月)~26日(金)にかけて、家庭訪問があります。お忙しいなか、時間の都合をつけてくださりありがとうございます。有意義な時間となりますようお願いいたします。

4月27日(土)の休日参観で、学年が一つ上がった児童生徒の学習の様子、学校の様子をご覧ください。続けて、体育館にて令和6年度PTA総会を開催します。総会後は、各学年から選出された学年委員さんによる専門委員会の話し合いをします。今年度、役員でお世話になる皆様、よろしくようお願いいたします。